

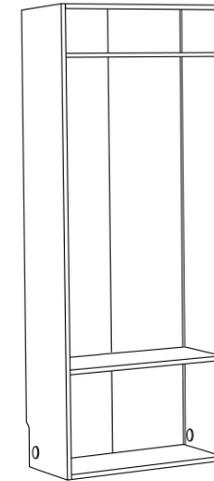
壁面収納ユニット

# おさまるくん

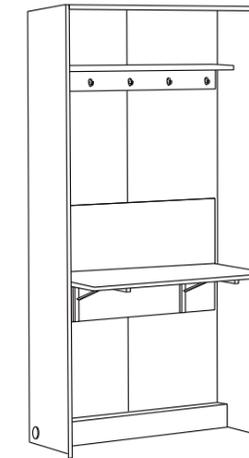
壁面収納ユニット おさまるくん

## 施工説明書

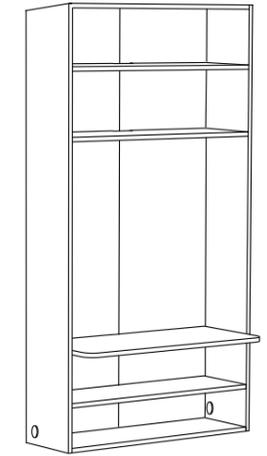
施工説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に取付設置してください。  
ユニットは組み替えて施工できます。



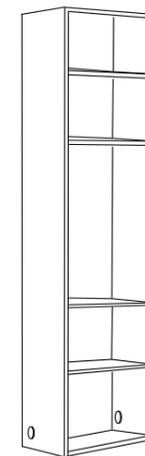
ハンガーパイプユニット



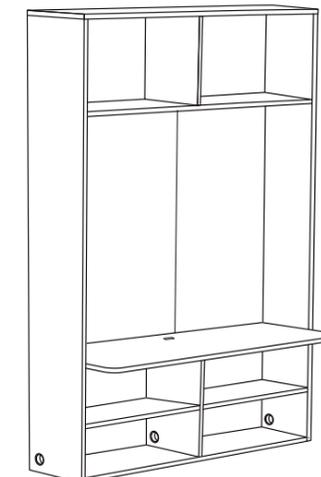
デスクユニット



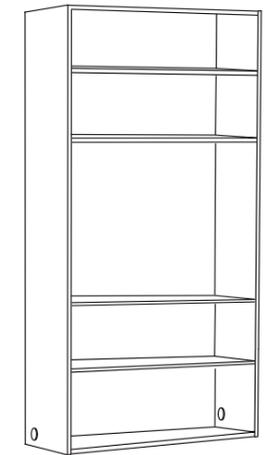
40インチ  
テレビ台ユニット



棚ユニット



55インチテレビ台



700mm棚ユニット

※イラストと現物は異なる場合がございます。

### もくじ

製品仕様.....01	ユニットの固定方法..... 12
施工上の注意.....02	ハンガーパイプユニット 各パーツ取り付け方 ..... 14
梱包別パーツリスト.....03	デスクユニット 各パーツ取り付け方 ..... 15
ハンガーパイプユニット枠組み方法 .....05	棚ユニット 各パーツ取り付け方 ..... 19
デスクユニット枠組み方法 .....07	40インチテレビ台ユニット 各パーツ取り付け方... 20
テレビ台ユニット枠組み方法 .....09	55インチテレビ台ユニット 各パーツ取り付け方... 21
棚ユニット枠組み方法.....10	700mm棚ユニット 各パーツ取り付け方 ..... 23

販売元



昭和有機株式会社  
<https://www.showayuki-hd.co.jp/>

〒104-0032 東京都中央区八丁堀1-9-8  
TEL.03-6866-0375

仕様					
製品	ユニット名	製品サイズ (幅×奥行×高さmm)	内寸サイズ (幅×奥行×高さmm)	耐荷重	主要材質
SH-WU2700	ハンガーパイプユニット	736×290×1800	700×272×1764	天板6kg 底板6kg 棚板1枚あたり6kg テレビ台25kg ハンガーパイプ10kg	メラミン化粧 パーティクル ボード
	デスクユニット	986×290×1800	950×272×1764		
	40インチTV台ユニット	986×290×1800	950×272×1764		
SH-WU3000	ハンガーパイプユニット	736×290×1800	700×272×1764	天板6kg 底板6kg 棚板1枚あたり6kg テレビ台25kg ハンガーパイプ10kg	
	デスクユニット	986×290×1800	950×272×1764		
	40インチTV台ユニット	986×290×1800	950×272×1764		
	棚ユニット×1	323×290×1800	305×272×1764		
SH-WU2000	デスクユニット	986×290×1800	950×272×1764	天板6kg 底板6kg 棚板1枚あたり6kg テレビ台25kg	
	40インチTV台ユニット	986×290×1800	950×272×1764		
SH-WU2300	デスクユニット	986×290×1800	950×272×1764	天板6kg 底板6kg 棚板1枚あたり6kg テレビ台25kg	
	40インチTV台ユニット	986×290×1800	950×272×1764		
	棚ユニット×1	323×290×1800	305×272×1764		
SH-WU305PT	ハンガーパイプユニット	736×290×1800	700×272×1764	天板6kg 底板6kg 棚板1枚あたり6kg テレビ台40kg ハンガーパイプ10kg	
	デスクユニット	986×290×1800	950×272×1764		
	55インチTV台ユニット	1336×290×1800	1300×272×1764		
SH-WU335PT	ハンガーパイプユニット	736×290×1800	700×272×1764	天板6kg 底板6kg 棚板1枚あたり6kg テレビ台40kg ハンガーパイプ10kg	
	デスクユニット	986×290×1800	950×272×1764		
	55インチTV台ユニット	1336×290×1800	1300×272×1764		
	棚ユニット×1	323×290×1800	305×272×1764		
SH-WU230T	デスクユニット	986×290×1800	950×272×1764	天板6kg 底板6kg 棚板1枚あたり6kg テレビ台40kg	
	55インチTV台ユニット	1336×290×1800	1300×272×1764		
SH-WU265T	デスクユニット	986×290×1800	950×272×1764	天板6kg 底板6kg 棚板1枚あたり6kg テレビ台40kg	
	55インチTV台ユニット	1336×290×1800	1300×272×1764		
	棚ユニット×1	323×290×1800	305×272×1764		
SH-WU270S	デスクユニット	986×290×1800	950×272×1764	天板6kg/底板6kg 棚板1枚あたり6kg テレビ台25kg	
	40インチTV台ユニット	986×290×1800	950×272×1764		
	700mm棚ユニット	736×290×1800	700×272×1764		
SH-WU305ST	デスクユニット	986×290×1800	950×272×1764	天板6kg/底板6kg 棚板1枚あたり6kg テレビ台40kg	
	55インチTV台ユニット	1336×290×1800	1300×272×1764		
	700mm棚ユニット	736×290×1800	700×272×1764		
SH-WU305PT	ハンガーパイプユニット	736×290×1800	700×272×1764	天板6kg/底板6kg 棚板1枚あたり6kg テレビ台40kg ハンガーパイプ10kg	
	デスクユニット	986×290×1800	950×272×1764		
	55インチTV台ユニット	1336×290×1800	1300×272×1764		
SH-WU275STS	55インチTV台ユニット	1336×290×1800	1300×272×1764	天板6kg/底板6kg 棚板1枚あたり6kg テレビ台40kg	
	棚ユニット×2	646×290×1800	610×272×1764		
	700mm棚ユニット	736×290×1800	700×272×1764		

施工業者様へ

## ■ 施行上の注意

**！重要**

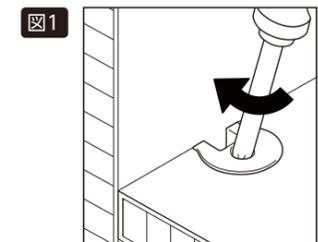
- 組み立て前に必ずお読みください。
- 誤った施工・取扱方法を行うと強度が著しく低下し、劣化・破損の恐れがあります。
- 誤った施工・取扱方法を行うと人がけがをする恐れがあります。
- 本品の設置は必ず、木材または軽量鉄骨等の下地材にビス固定してください。界壁は下地材以外へのビス打ちは禁止です。**

※令和5年「大気汚染防止法」の一部を改正する法律が公布されたことを受け、石綿含有建材への作業基準を遵守した施工にご配慮頂ますようお願いいたします。

### ■ 連結部分について

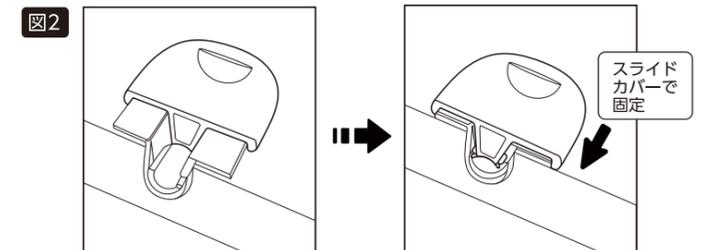
## ■ 底板、天板、固定棚の固定

- 図のようにドライバーでしっかりと締め、固定してください。



## ■ 可動棚の固定

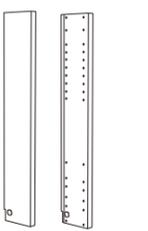
- 奥までしっかりと押し込んだ後、図のようにスライドカバーで固定してください。
- ※可動棚を側板のダボにしっかりとめないとスライドカバーが閉じないのでご注意ください！



▶ それぞれ作業が必要な箇所を図で示してあります。 図1 図2

## 梱包別パーツリスト

**■ S-1**



側板(左端/右端)  
×1セット

**■ P-1**



中仕切り板  
×1枚

**■ ハンガーパイプ部品 <A品袋>**



皿タッピングビス  
(M4×60)×6本



連結ボルト  
×12個



配線孔キャップ  
(挟み込み)×1個



ハンガーパイプ  
×1本



ハンガーパイプブラケット  
(ビス4本付属)×1セット



ラフィックスカバー  
×12個

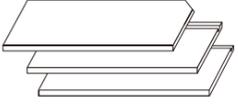


注意シール  
(付属・1枚)



目隠しシール×6枚

**■ A-1**



天板×1枚  
底板×1枚  
固定棚×1枚



補強材×3枚

**■ A-2**



背板×1セット

**■ デスクユニット部品 <B部品袋>**



皿タッピングビス  
(M4×60)×6本



連結ボルト  
×6個



配線孔キャップ  
(片側)×2個



ラフィックスカバー  
×6個



目隠しシール×6枚

折りたたみワークデスク用



トラスタッピングビス  
(M4×16)×1本



皿木ネジ(ユニクロ)  
(M4.1×16)×5本



皿木ネジ(塗装)  
(M4.1×16)×2本

飾り棚用

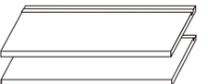


トラスタッピングビス  
(M4×35)×3本

**■ B-1**

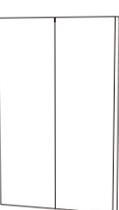


補強材×3枚



天板×1枚  
底板(小)×1枚

**■ B-2**



背板×1セット

**■ 40インチTV台ユニット部品 <C部品袋>**



皿タッピングビス  
(M4×60)×6本



連結ボルト  
×12個



可動棚用ダボ  
×12個



配線孔キャップ  
(挟み込み)×1個

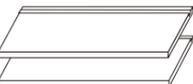


ラフィックスカバー  
×12個

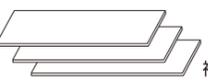


目隠しシール×6枚

**■ 40C-1**

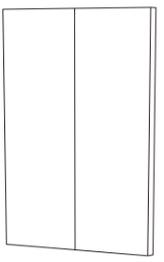


天板×1枚  
底板×1枚



補強材×3枚

**■ 40C-2**

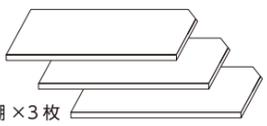


背板×1セット

**■ 40C-3**



テレビ台  
固定棚×1枚



可動棚×3枚

**■ 55インチTV台ユニット部品 <55C部品袋>**



皿タッピングビス  
(M4×60)×9本



可動棚用棚ダボ  
×8個



ラフィックスカバー  
×24個



注意シール  
(付属・1枚)



連結ボルト  
×24個



配線孔キャップ  
(挟み込み)×2個



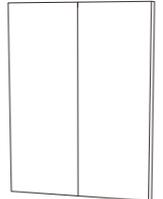
目隠しシール×9枚

**■ 55C-1**



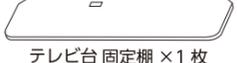
天板×1枚  
底板×1枚

**■ 55C-2**



背板×1セット

**■ 55C-3**

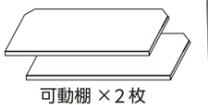


テレビ台 固定棚×1枚

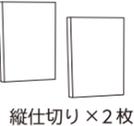


固定棚×1枚

**■ 55C-4**



可動棚×2枚



縦仕切り×2枚



補強材×3枚

**■ 700mm棚ユニット部品 <700D部品袋>**



皿タッピングビス  
(M4×60)×6本



連結ボルト  
×12個



可動棚用ダボ  
×12個



配線孔キャップ  
(挟み込み)×1個

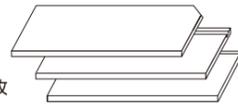


ラフィックスカバー  
×12個



目隠しシール×6枚

**■ A-1**

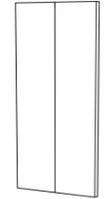


天板×1枚  
底板×1枚  
固定棚×1枚



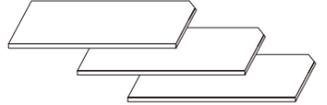
補強材×3枚

**■ A-2**



背板×1セット

**■ A-3**



可動棚×3枚

**■ 棚ユニット部品 <D部品袋>**



皿タッピングビス  
(M4×60)×3本



連結ボルト  
×12個



可動棚用ダボ  
×12個



配線孔キャップ  
(挟み込み)×1個



ラフィックスカバー  
×12個

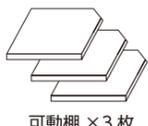


目隠しシール×3枚

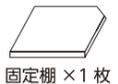
**■ D-1**



天板×1枚  
底板×1枚



可動棚×3枚



固定棚×1枚



補強材×3枚

**■ D-2**



背板×1セット

# 共通仕様 組み立て方

※側板の取り付け位置を変えることで  
ユニットの取り付け順を変更することができます。

## 枠組み方法

### 設置前にご確認下さい！ 設置箇所の確認

- 下記の設置スペースが確保されていることを確認してください。  
高さ：1850mm以上 奥行：290mm以上 (テレビ台固定棚 (40V400mm/55V420mm))
- 幅：●SH-WU2700 (パイプハンガー、デスク、40TV)：2690mm以上 ●SH-WU230T (デスク、55TV)：2300mm以上  
●SH-WU3000 (パイプハンガー、デスク、40TV、棚ユニット)：3020mm以上 ●SH-WU265T (デスク、55TV、棚ユニット)：2650mm以上  
●SH-WU2000 (デスク、40TV)：1970mm以上 ●SH-WU270S (700mm棚、デスク、40TV)：2680mm以上  
●SH-WU2300 (デスク、40TV、棚ユニット)：2300mm以上 ●SH-WU305ST (700mm棚、デスク、55TV)：3040mm以上  
●SH-WU305PT (パイプハンガー、デスク、55TV)：3040mm以上 ●SH-WU305PT (パイプハンガー、デスク、55TV)：3040mm以上  
●SH-WU335PT (パイプハンガー、デスク、55TV、棚ユニット)：3370mm以上 ●SH-WU275STS (700mm棚、55TV、350mm棚×2)：2730mm以上
- 壁面に木材又は軽量鉄骨等の下地があることを確認してください。
- 巾木寸法(厚みが10mm以下、高さが100mm以下)を確認してください。
- インターホン、コンセントに被らないよう注意してください。○ドアやクローゼットの戸が干渉しないよう注意してください。
- 梁やエアコンに干渉しないよう注意してください。
- まわり縁(高さ700mm付近)が有る場合、お客様指定方法で回避頂き、おさまるくと壁面にすき間が無い様にしてください。
- 組立の指標となるS-1(側板)の左右どちらか合わせて指定ユニットを順番に組立してください。(S-1の片側は必ず最後まで残ります)

## ハンガーパイプユニット枠の組み立て

### STEP 1 背板裏面に型紙を使用し、補強材を貼り付ける。

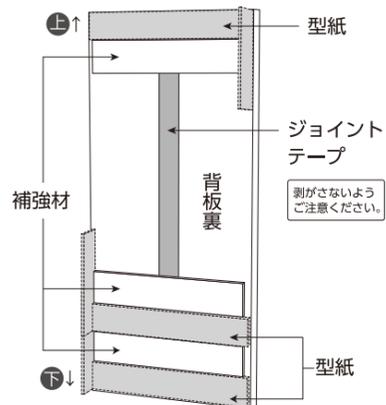
(補強材は壁へのビス打ち固定をするために必要になります。)

※型紙は目安としてご使用頂き、左右両端の隙間を10mmずつ確保ください。

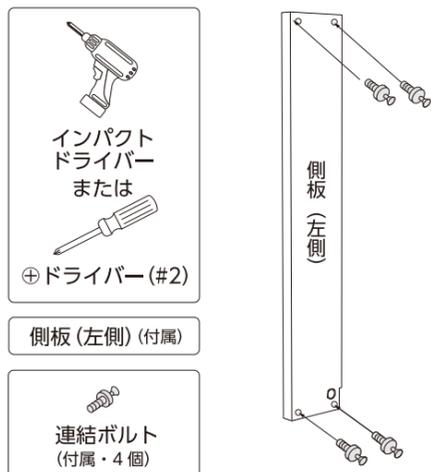
組立て前に設置箇所の下地位置を確認し、マスキングテープ等で印をつけてください。



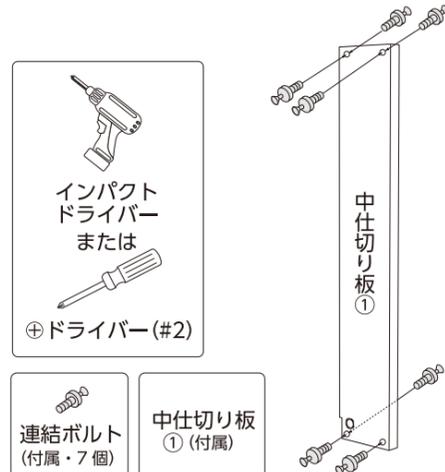
★補強材2ヶ所貼っている方を底板と組み合わせます。



### STEP 2 側板(左側)に連結ボルトを4か所取り付ける。



### STEP 3 中仕切り板①に連結ボルトを7か所取り付ける。



### 必要工具

下地  
チェッカー

インパクト  
ドライバー  
+  
⊕ビット (#2)

⊕ドライバー  
(#2)

鉄工用  
ドリル  
(φ4.5)

コンベックス、  
メジャー等

ゴム  
ハンマー

木工用  
ボンド

### STEP 4 側板(左側)と底板を固定する。

側板(左側)(付属)

底板(付属)



ドライバーでしっかりと締め、  
固定してください。



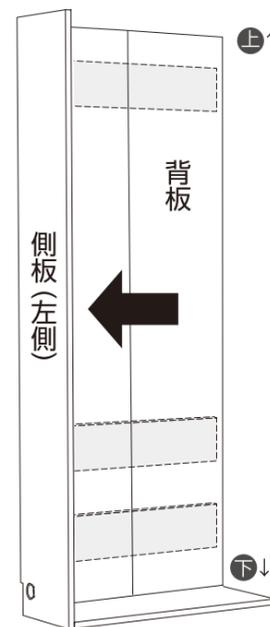
### STEP 5 側板(左側)溝に木工用ボンド塗布後、背板をはめ込む。

背板(付属)  
(STEP 1で  
補強した背板)

ゴムハンマー等

木工用ボンド

ゴムハンマー等を使用して、  
しっかりとはめ込む。



### STEP 6 中仕切り板①溝に木工用ボンド塗布後、取り付ける。

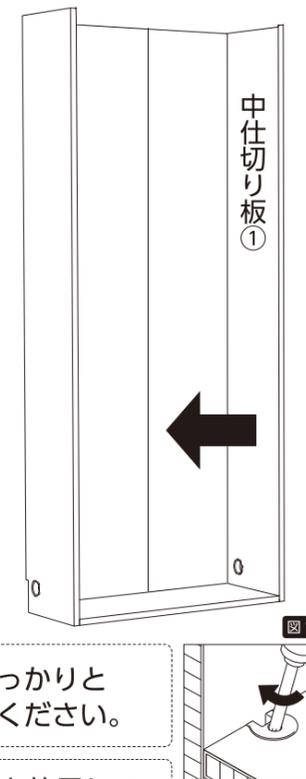
中仕切り板①(付属)

ゴムハンマー等

木工用ボンド

ドライバーでしっかりと  
締め、固定してください。

ゴムハンマー等を使用して、  
しっかりとはめ込む。

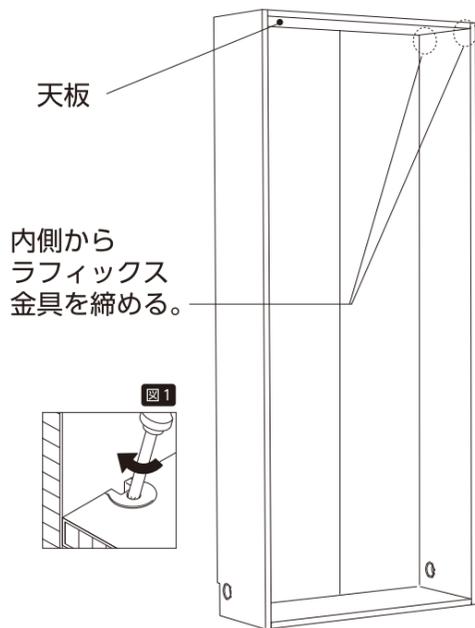


**STEP 7** 天板を取り付ける。

天板 (付属)



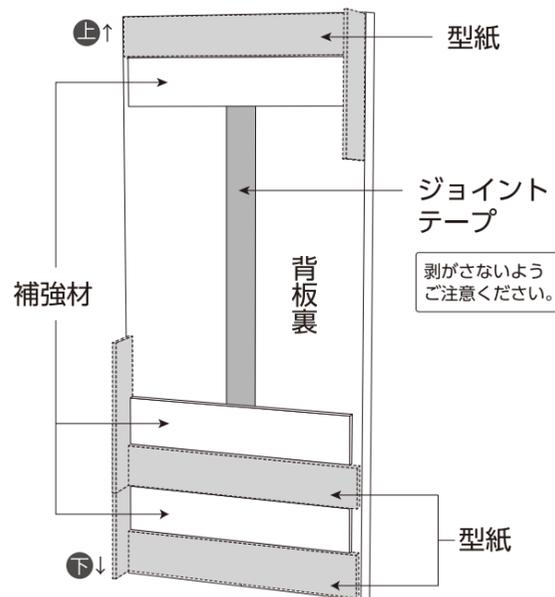
👉 ドライバーでしっかりと締め、**固定**してください。



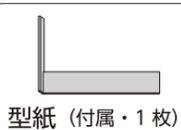
**ハンガーパイプユニット完成!**

**デスクユニット枠の組み立て**

**STEP 8** 背板裏面に型紙を使用し、補強材を貼り付ける。



背板 (付属)

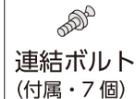


👉 しっかりと**加圧**してください。

**STEP 9** 中仕切り板②に連結ボルトを7か所取り付ける。



⊕ドライバー (#2)



中仕切り板② (付属)

**STEP 10** 中仕切り板①と底板 (小) を固定し、木工用ボンド塗布後背板をはめ込む。

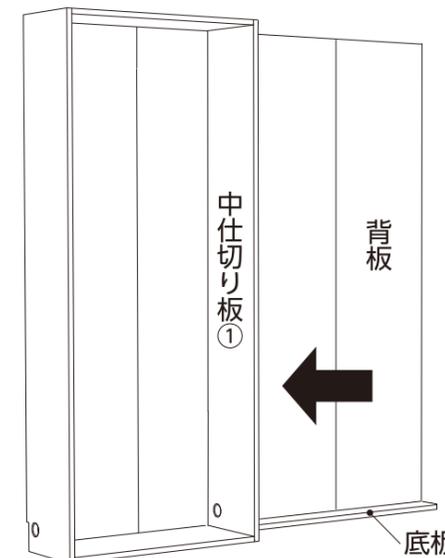
背板 (付属)  
(STEP8で補強した背板)

底板 (小)  
(付属)

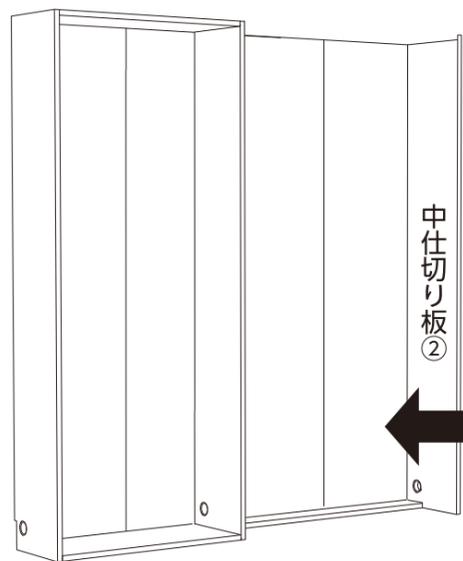


👉 ドライバーでしっかりと締め、**固定**してください。

👉 ゴムハンマー等を使用して、しっかりと**はめ込む**。



**STEP 11** 中仕切り板②溝に木工用ボンド塗布後、取り付ける。

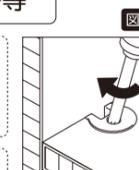


中仕切り板② (付属)

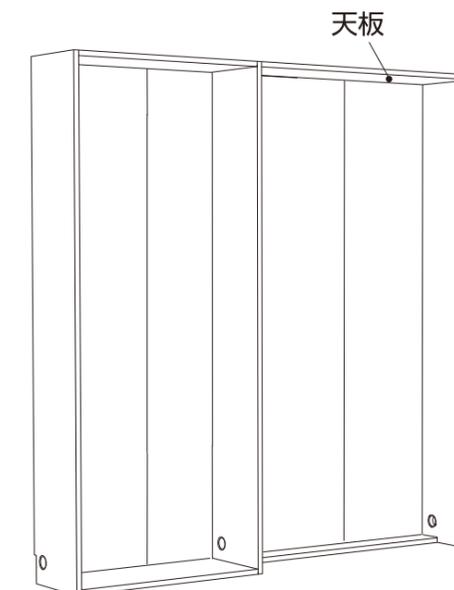


👉 ドライバーでしっかりと締め、**固定**してください。

👉 ゴムハンマー等を使用して、しっかりと**はめ込む**。



**STEP 12** 天板を取り付ける。



天板 (付属)

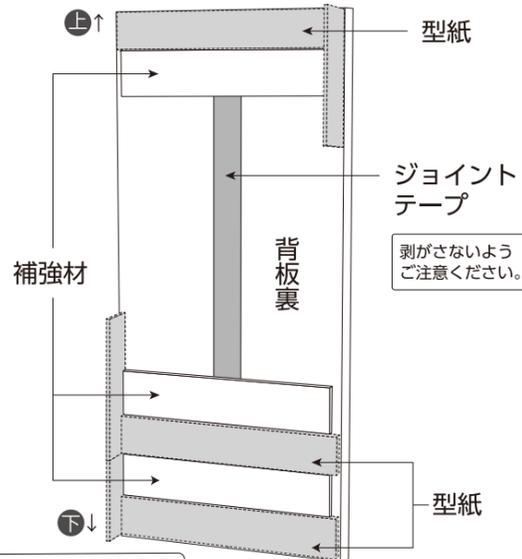


👉 ドライバーでしっかりと締め、**固定**してください。

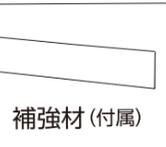
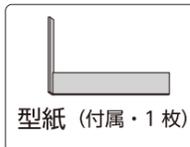
**デスクユニット完成!**

## テレビ台ユニット枠の組み立て

**STEP 13** 背板裏面に型紙を使用し、補強材を貼り付ける。



背板 (付属)

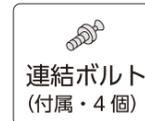


しっかりと加圧してください。

**STEP 14** 側板(右側)に連結ボルトを4か所取り付ける。



インパクトドライバー  
または  
ドライバー (#2)



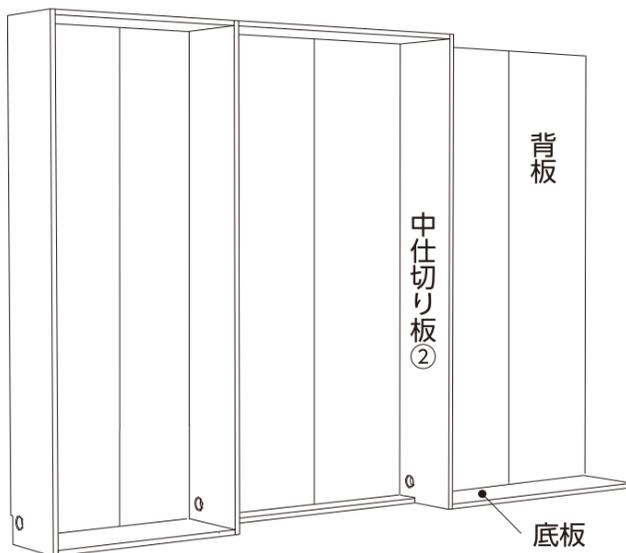
側板 (右側)  
(付属)

**STEP 15** 中仕切り板②と底板を固定し、木工用ボンド塗布後、背板をはめ込む。



ドライバーでしっかりと締め、固定してください。

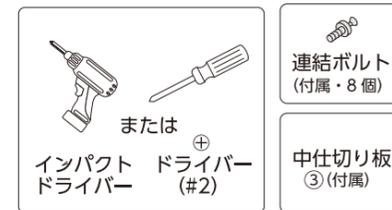
ゴムハンマー等を使用して、しっかりとはめ込む。



棚ユニット設置不要の方は STEP16 へお進みください。▶▶

**STEP 15-1**

中仕切り板③に連結ボルトを8か所取り付けて、中仕切り板③溝に木工用ボンド塗布後、中仕切り板③を取り付け、天板を取り付ける。

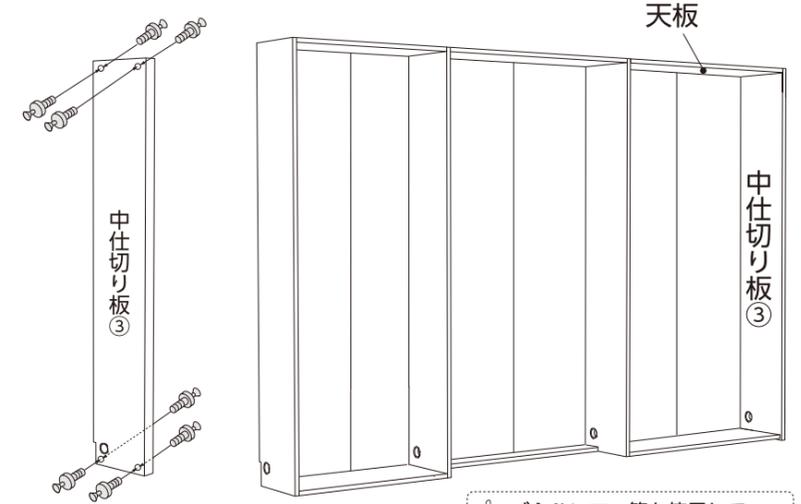


中仕切り板③ (付属)

天板 (付属)



ドライバーでしっかりと締め、固定してください。



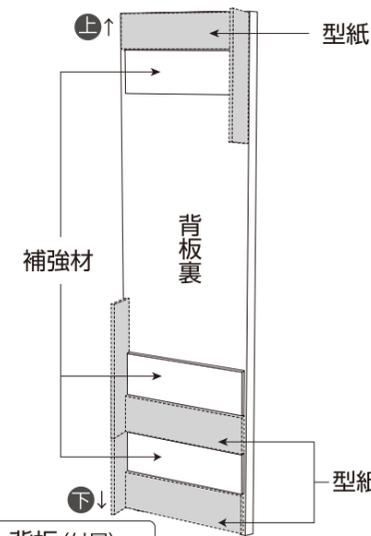
ゴムハンマー等を使用して、しっかりとめ込む。

テレビ台ユニット完成!

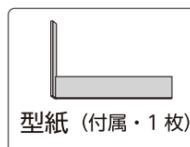
## 棚ユニット枠の組み立て

**STEP 15-2**

背板裏面に型紙を使用し、補強材を貼り付ける。



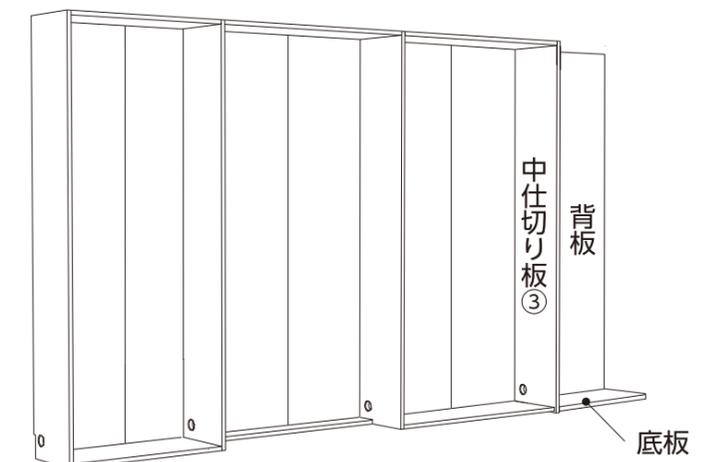
背板 (付属)



しっかりと加圧してください。

**STEP 15-3**

中仕切り板③と底板を固定し、木工用ボンド塗布後背板をはめ込む。



背板 (付属)  
(STEP15-2で補強した背板)

底板 (付属)



ゴムハンマー等を使用して、しっかりとめ込む。

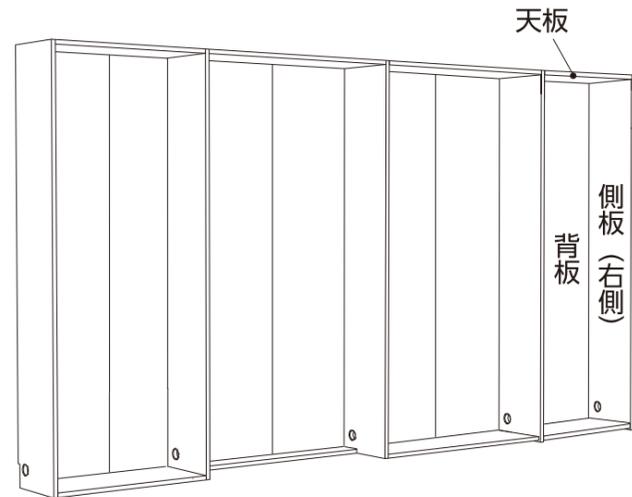
ドライバーでしっかりと締め、固定してください。



図1

STEP  
15-4

STEP14で用意した側板(右側)溝に  
木工用ボンド塗布後取り付け、天板を取り付ける。



👉 ドライバーで  
しっかりと締め、  
固定してください。



図1

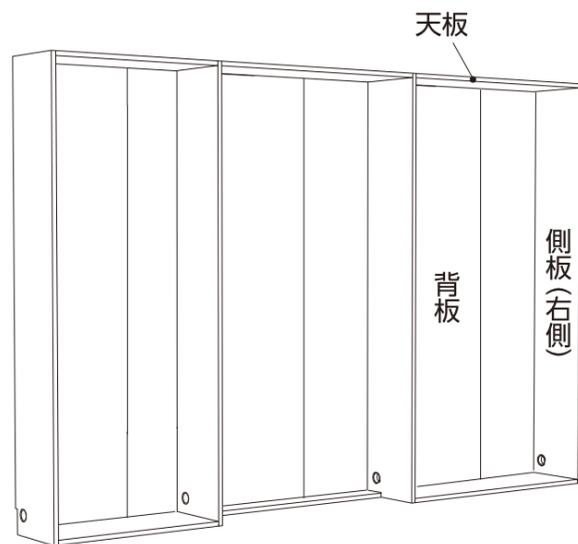
👉 ゴムハンマー等を使用して、  
しっかりとめ込む。

棚ユニット完成!

▶▶ P.7 STEP15 のつづき

STEP  
16

側板(右側)溝に木工用ボンド塗布後取り付け、  
天板を取り付ける。



👉 ドライバーで  
しっかりと締め、  
固定してください。



図1

👉 ゴムハンマー等を使用して、  
しっかりとめ込む。

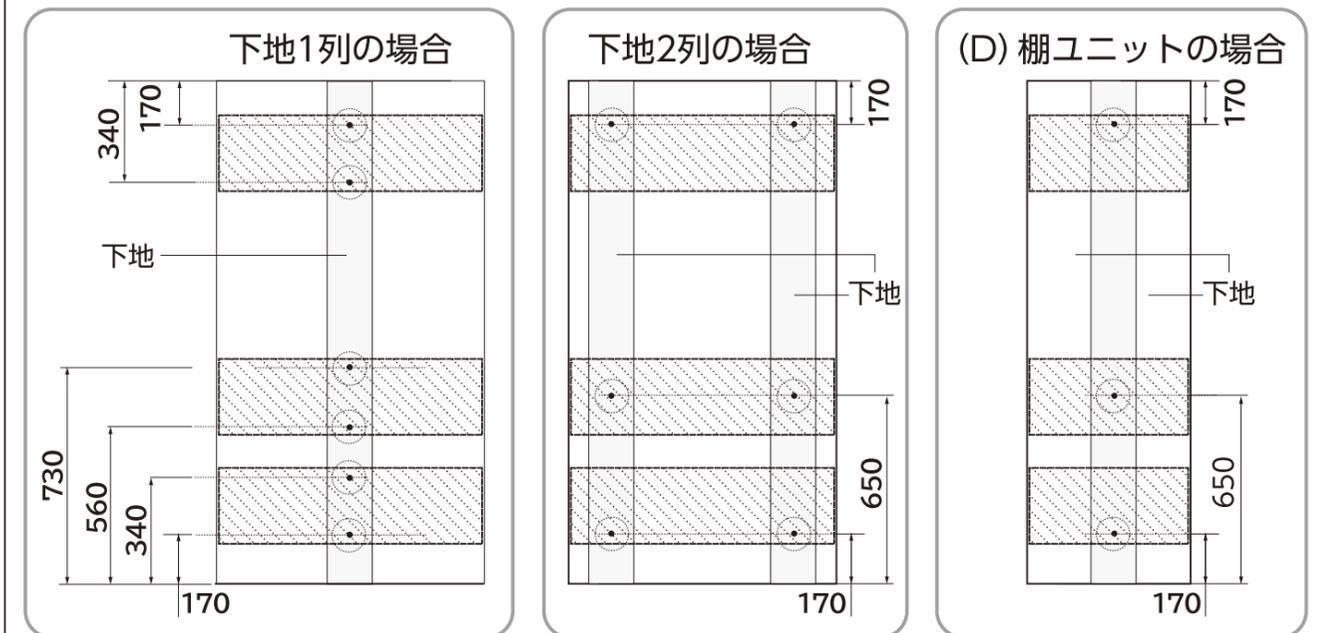
テレビ台ユニット完成!

ユニットの固定方法

STEP  
17

ユニットの枠が組み上がったら、設置する壁にタッピングネジで固定します。  
各ユニットの下地があたる箇所に印をつけてください。

<裏面>



👉 1ユニット6か所  
下地1列の場合：2カ所×3段  
下地2列の場合：1カ所×3段を2列

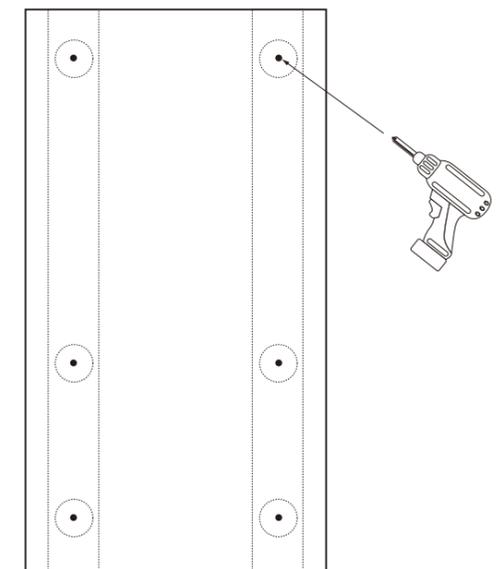


★ボード厚みが30mm以上ある場合  
M4×70mmタッピングビスを  
購入の上固定してください。

STEP  
18

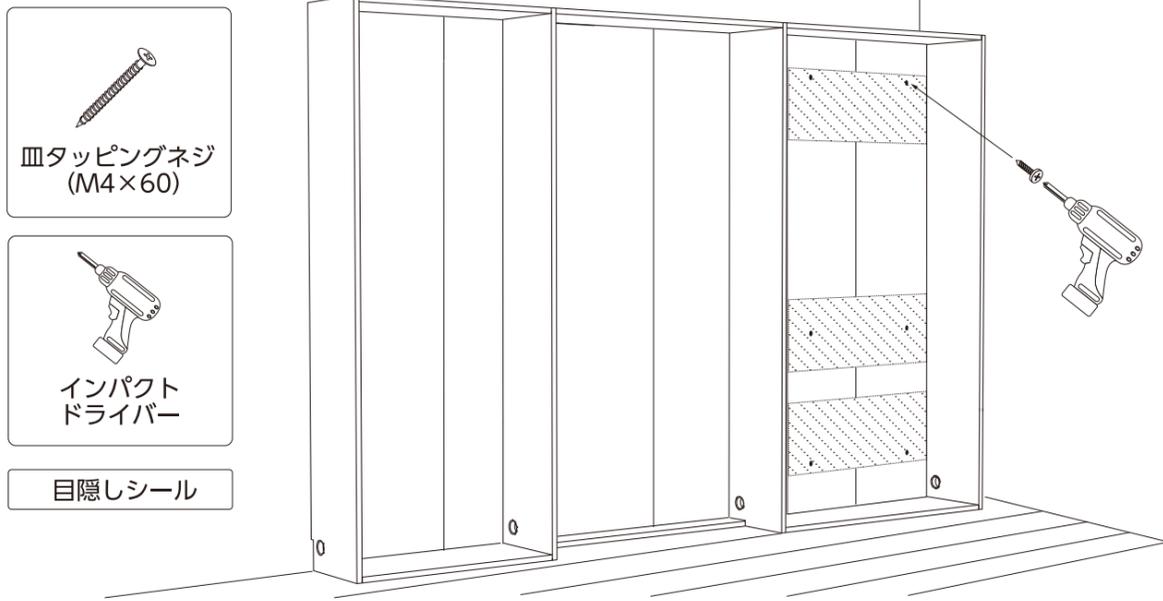
背板の印か所に対して下穴を  
開けてください。(下穴径φ4.5)

<表面>



STEP 19

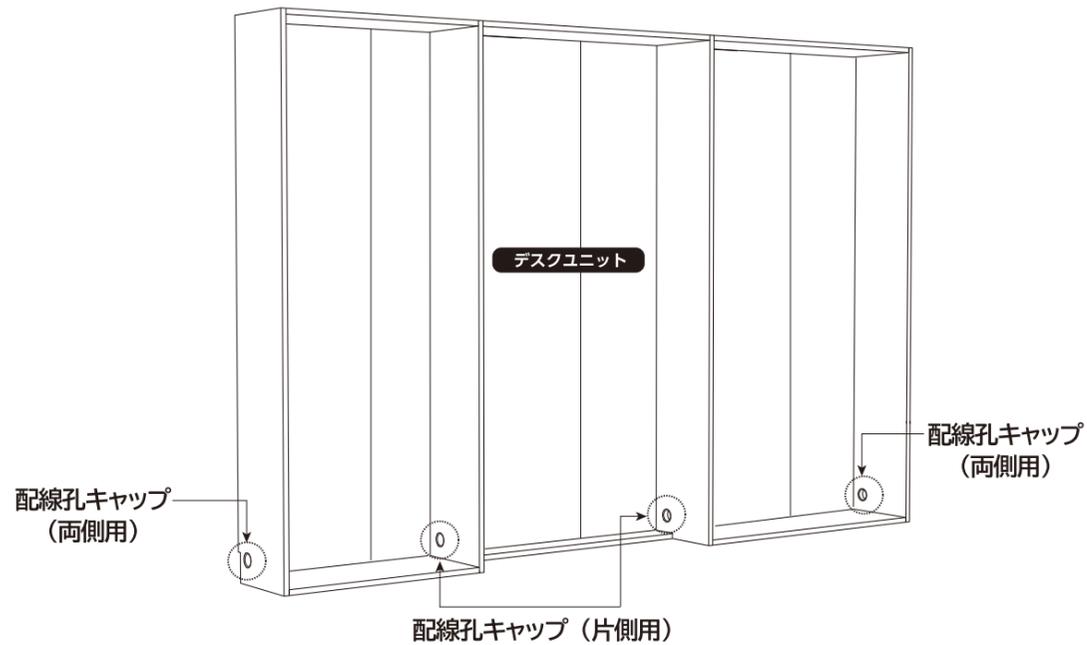
下穴か所に皿タッピングネジで壁に留めて、目隠しシールを貼ってください。



ネジ頭は、はみだしがないようにしっかりビス打ちしてください。おさまるくんを固定時、壁面と床面の隙間がある時は、万能パッキン等を敷き水平器でレベル調整の上、取り付けてください。それでも壁面とおさまるくんととの隙間が発生する場合、下地に複数個固定しているビスを緩めて頂き締め付け調整してください。

STEP 20

天板、底板の全てのラフィックス金具にカバーを取り付けてください。配線孔キャップを取り付けてください。



配線孔キャップ ラフィックスカバー デスクユニット内側には配線孔キャップ不要

# ハンガーパイプユニット 各パーツの取り付け方

**完成図**

**部品**


**STEP 1** ハンガーパイプブラケットを下穴箇所に取り付ける。(左右2箇所)

**STEP 2** 床から360mmのダボ穴に連結ボルトを取り付ける。(左右4箇所)

**STEP 3** 固定棚をはめ込み、ラフィックスカバーを取り付ける。

**STEP 4**

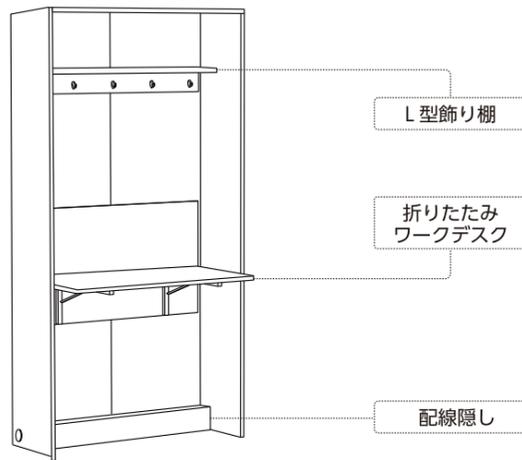
- ハンガーパイプを取り付ける。
- 注意シールを貼り付ける。(正面からみて左側へ)

# デスクユニット 各パーツの取り付け方

## はじめに

この説明書は、「壁面収納ユニット おさまるくん」に折りたたみワークデスク（別売）及びL型飾り棚（別売）の施工要領を述べたものです。基本となる標準仕様の施工説明書をご確認の上、本手順書をお読みください。  
また使用部品が若干異なりますので、使用部品表をご確認ください。

### 完成図



## 折りたたみワークデスク（別売） 施工手順

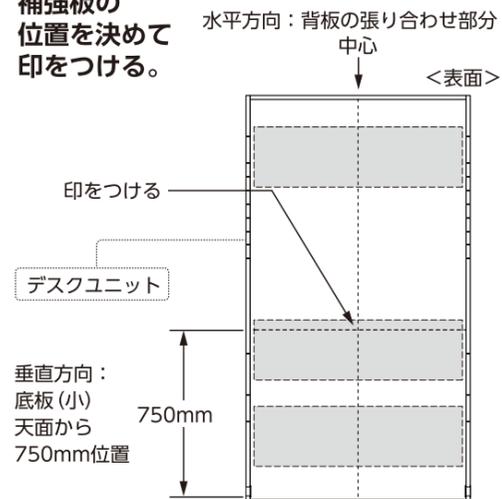
### STEP 1 折りたたみワークデスク部品袋から不要部品を取り除いてください。

★おさまるくん施工時は使用しません。

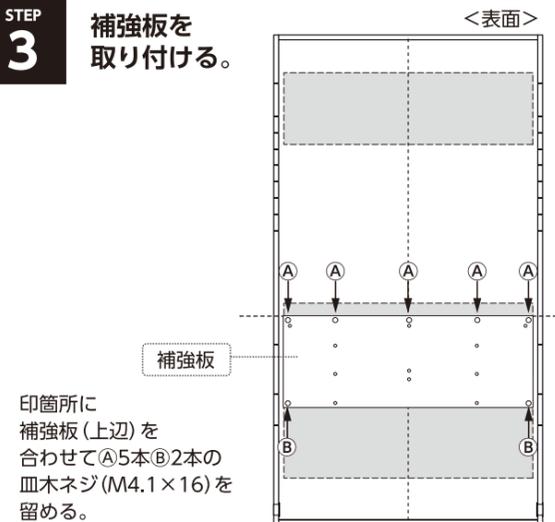
#### 不要部品



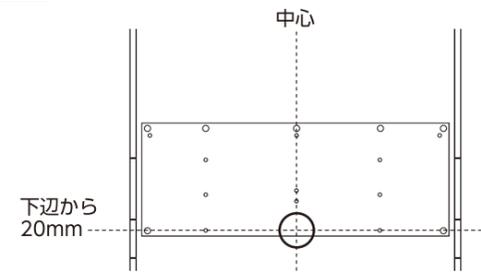
### STEP 2 補強板の位置を決めて印をつける。



### STEP 3 補強板を取り付ける。

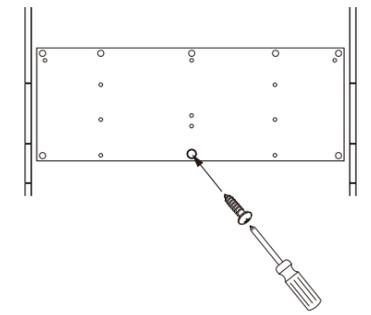


### STEP 4 補強板の穴加工をする。

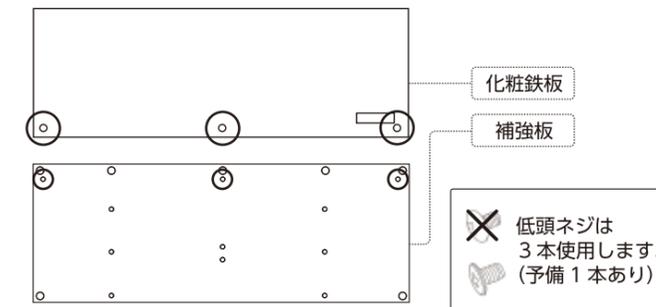


補強板の水平方向中心位置(457mm) 垂直方向の下辺から20mm位置に下穴をあける(下穴径φ4.5)  
※背板に貫通しないようにする。

### STEP 5 穴加工をした箇所にトラスタッピングビス(M4x16)を取り付ける。



### STEP 6 化粧鉄板を取り付ける。

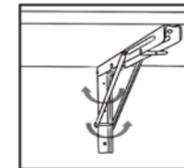


- (1) 化粧鉄板裏面スポンジの剥離紙を剥がし、壁面に貼り付けないよう補強板の上から化粧鉄板を合わせます。(丸枠の穴が合うように合わせてください。)
- (2) 低頭ネジ3本で軽くネジ止め後、スポンジ部分を均等に加圧し、低頭ネジの本締めをします。

### STEP 7 棚板を取り付ける。

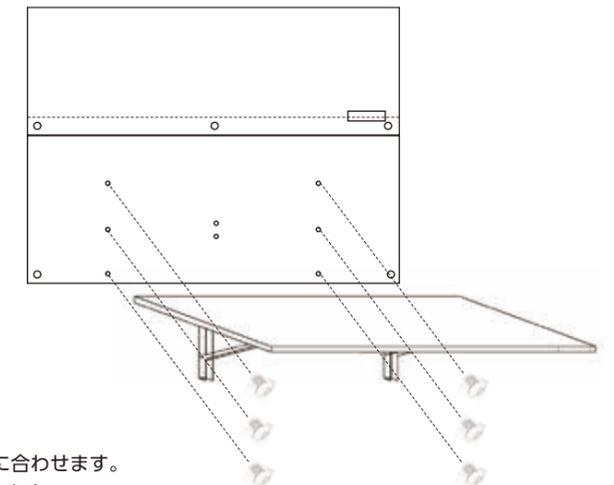
#### 【折りたたみ金具の取付調整】

棚板の昇降で硬かったり・音鳴りする場合、本締めする前にネジ3本の位置調整し取付ください。

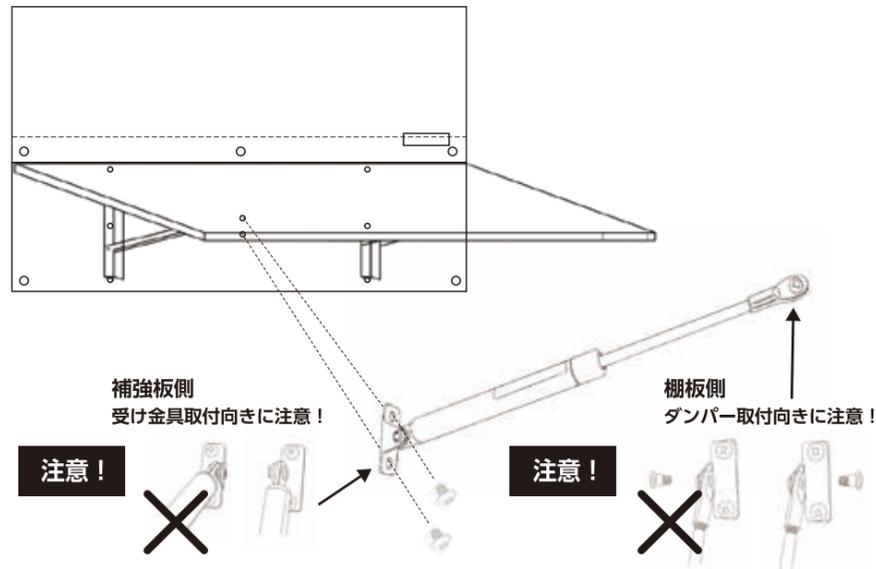


- (1) 棚板についている折りたたみ金具を補強板の穴位置に合わせて。
- (2) 左右各3箇所の計6箇所にトラスネジで仮締めをします。
- (3) 棚板を昇降させ、硬さ、異音、擦れが無いか確認します。
- (4) スムーズな昇降が可能な位置を特定し、折りたたみ金具が左右に動かないよう固定しながら本締めをお願い致します。

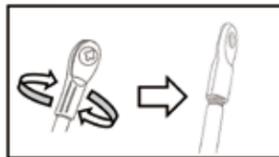
※補強板のネジ穴と折りたたみ金具のネジ止め穴は、棚板の水平調整含めクリアランス設けています。



**STEP 8** ダンパー (大) をトラスネジを使用し棚板に取付ける。(2カ所)



- (1) 補強板にダンパー (大) をトラスネジでネジ止めください。  
 (2) 棚板に付いている受け金具にダンパー先端の端子を受け金具ネジで固定してください。
- ※ダンパー (大) に受け金具ネジをテープ止めています。  
 ダンパー (大) 先端の端子と受け金具のネジ穴位置があわない場合、端子を回す事で長さ調整が出来ます。(緩めすぎると先端が外れます。)



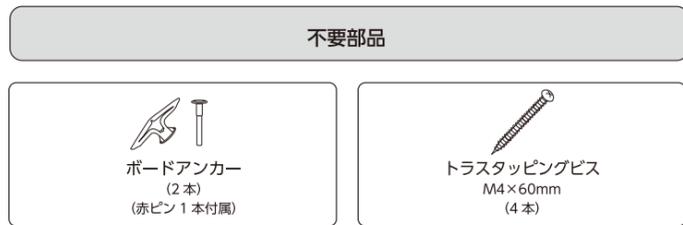
**STEP 9** 最終チェックをする。

- (1) 棚板を折りたたむ時に、ダンパー (大) の昇降効果 (スローダウン) を確認してください。  
 (2) 棚板と補強板の両端の著しい隙間がないか確認してください。  
 (3) 化粧鉄板と補強板は、隙間なくしっかり固定されているか確認してください。  
 ※化粧鉄板は汚れたり変形した際、交換パーツとして取り換え可能です (有償部品)

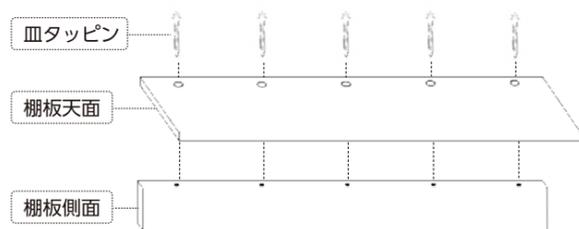
**L型飾り棚 (別売) の組み立て**

**STEP 1** 飾り棚部品袋から不要部品を取り除いてください。

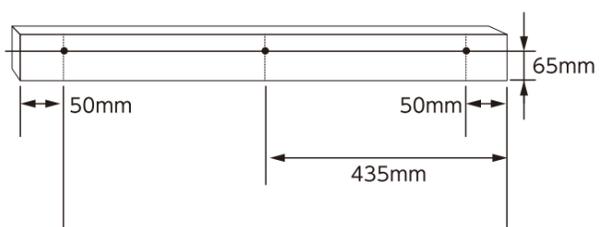
★おさまらくん施工時は使用しません。



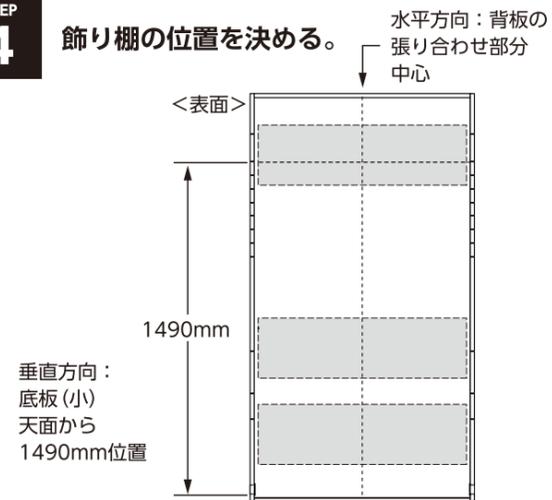
**STEP 2** 飾り棚を組み立てる。



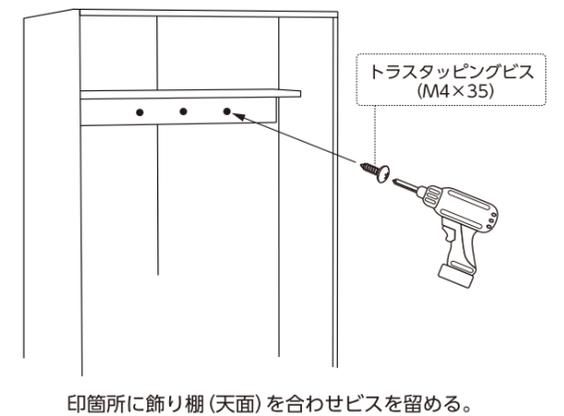
**STEP 3** 棚板側面の下穴を加工する。  
 棚板側面に3カ所下穴をあける (下穴径φ4.5)



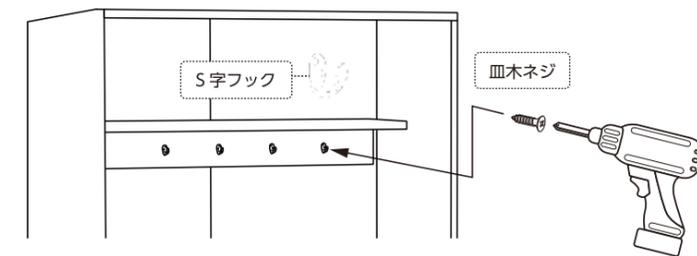
**STEP 4** 飾り棚の位置を決める。



**STEP 5** 飾り棚を取り付ける。



**STEP 6** フックを取り付ける。



フック位置決め用型紙を用いて、棚にS字フックをビスで取り付けます。  
 ※フック穴上段からビスどめを行うことでズレを軽減できます。

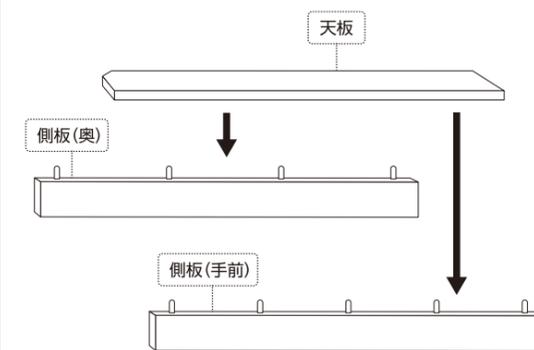


★型紙はそれぞれ右合わせでS字フック位置2ヶ所、左合わせでS字フック位置2ヶ所それぞれ位置決めしてください。

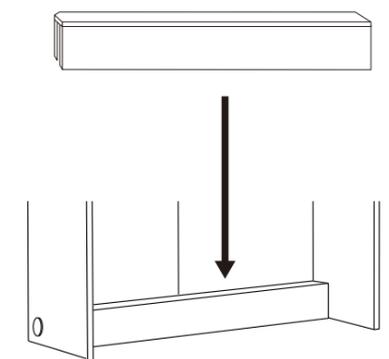
**配線隠しの組み立て**

**STEP 1** 木工用ボンド塗布後配線隠しを組み立てる。

※ゴムハンマー等を使用し、しっかりとめ込む。

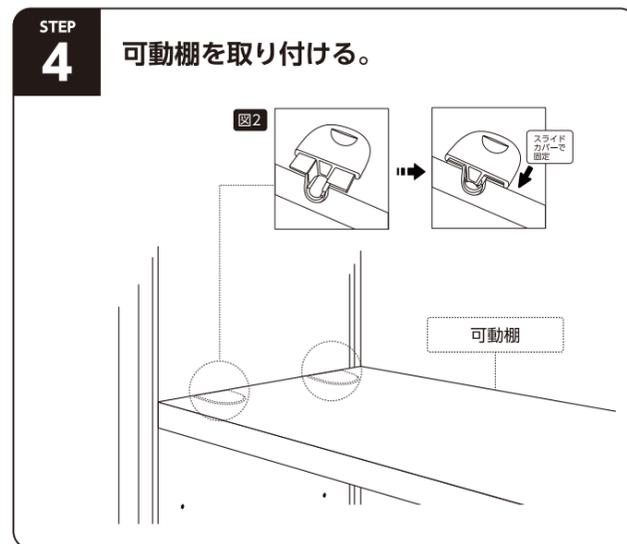
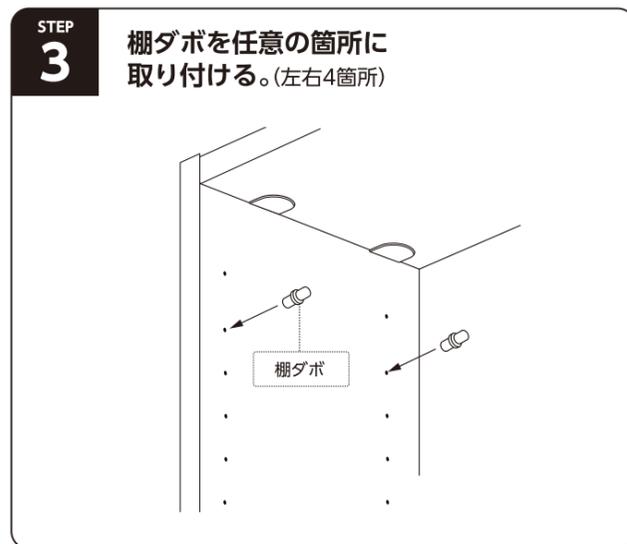
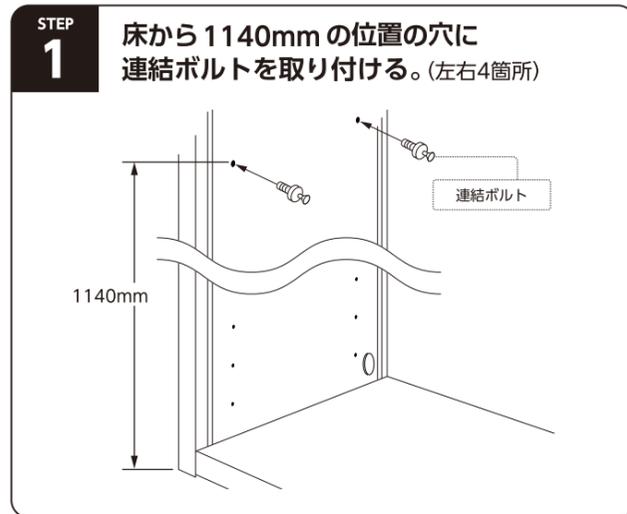
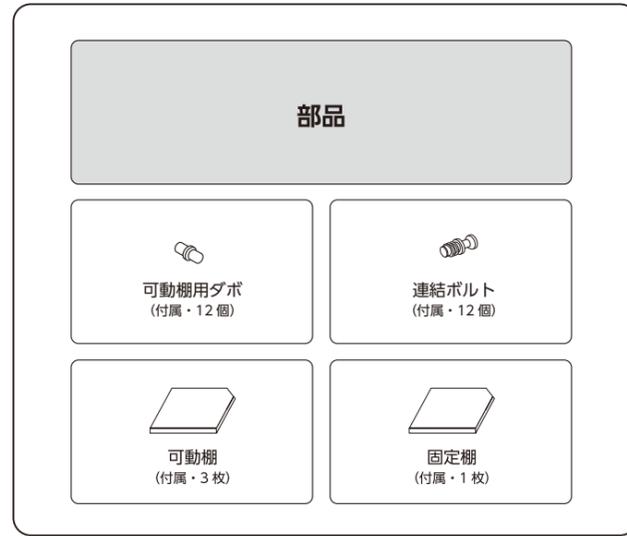
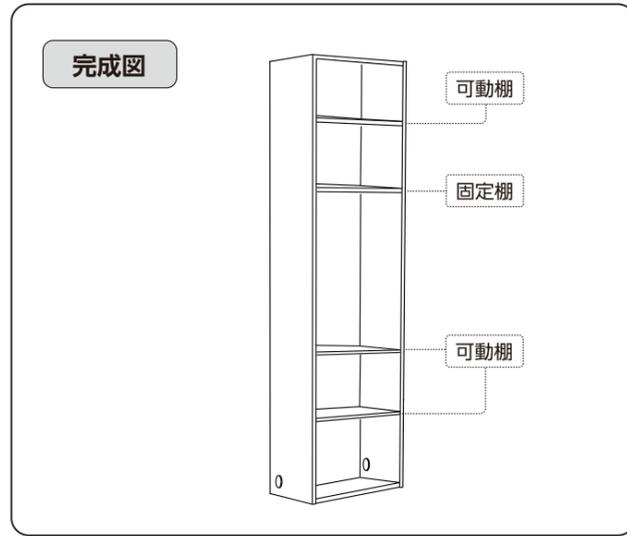


**STEP 2** 底板 (小) に被せる。



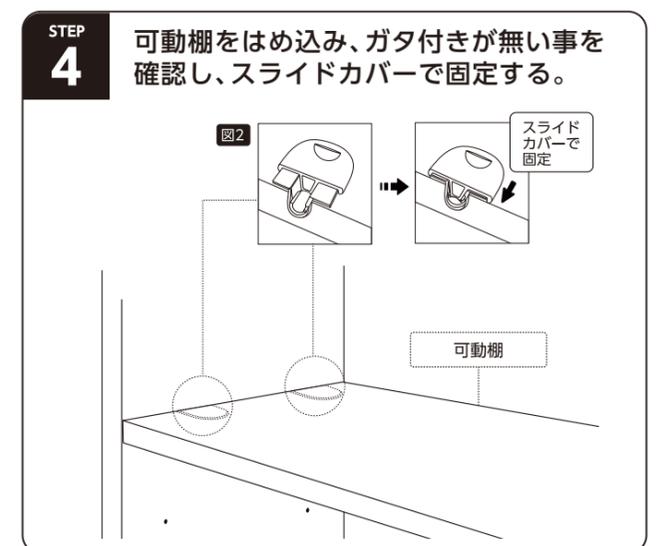
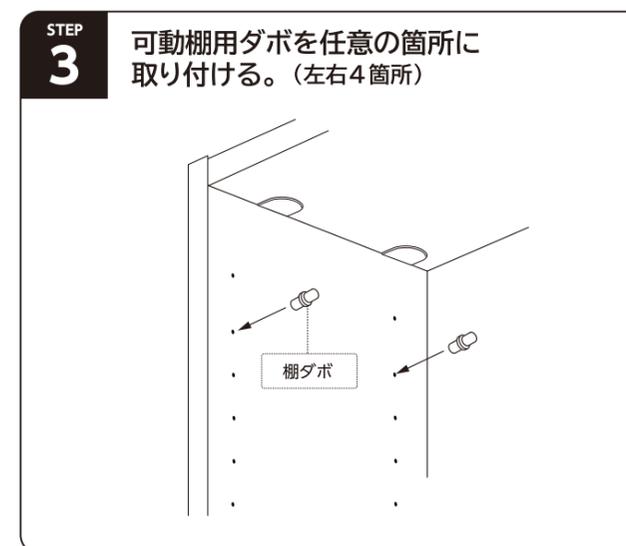
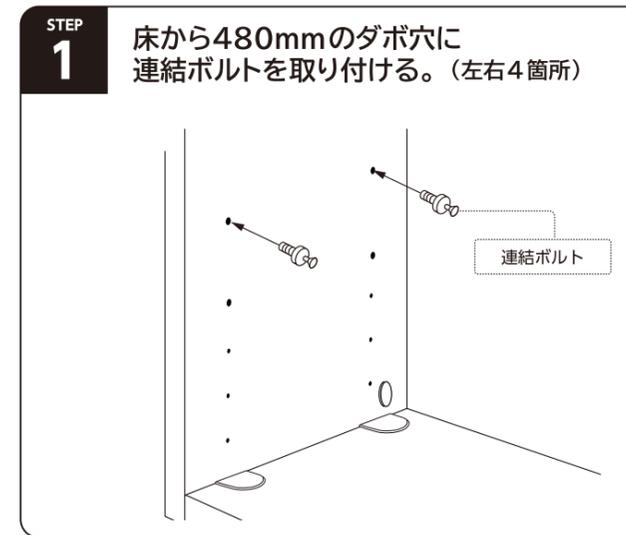
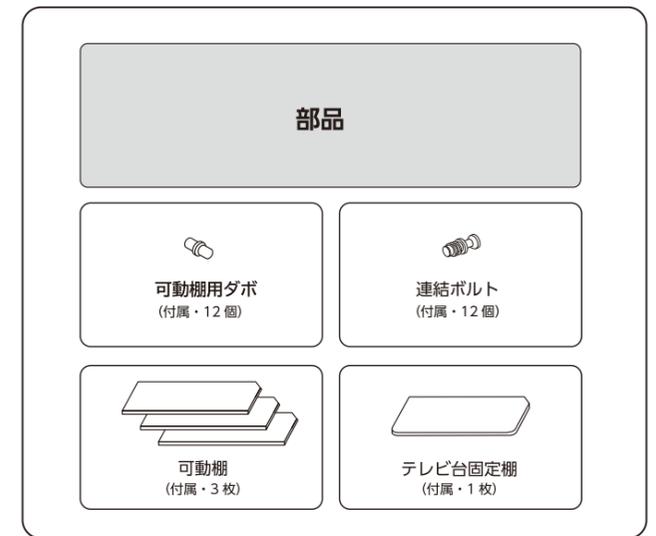
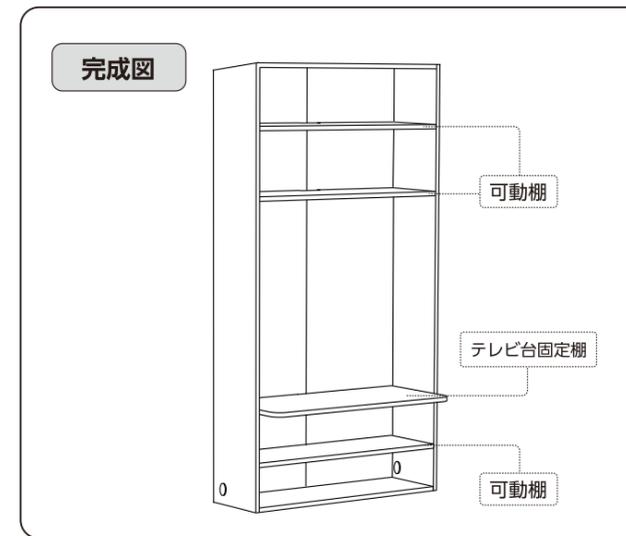
# 棚ユニット

## 各パーツの取り付け方



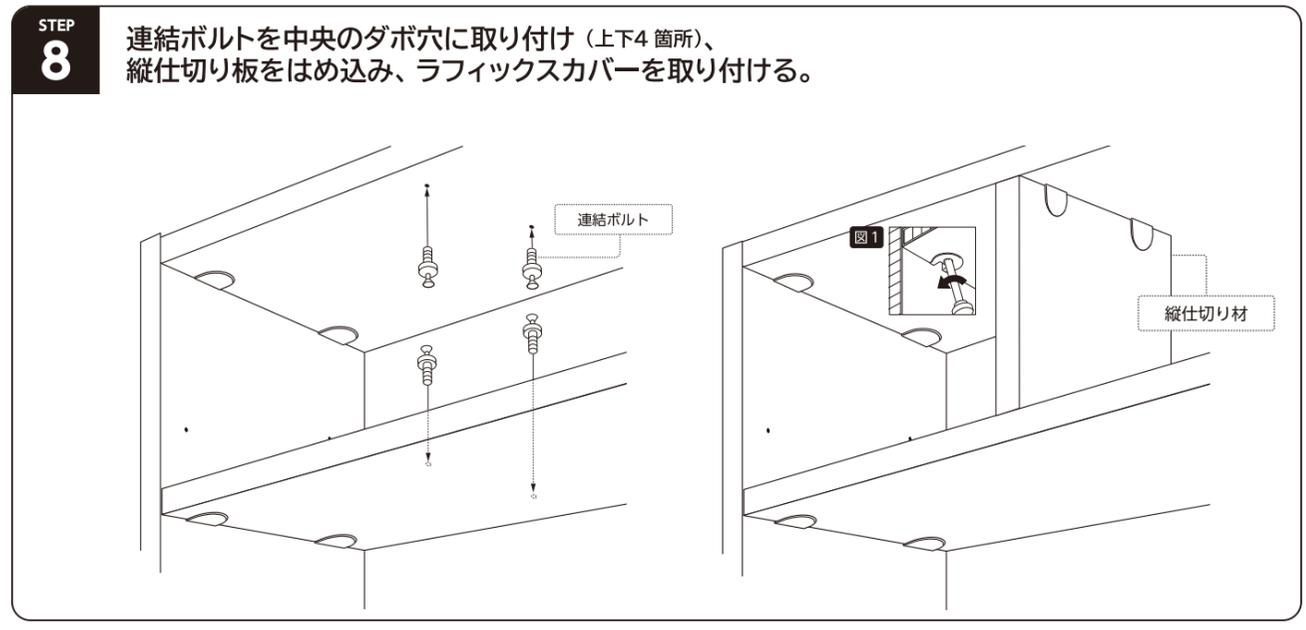
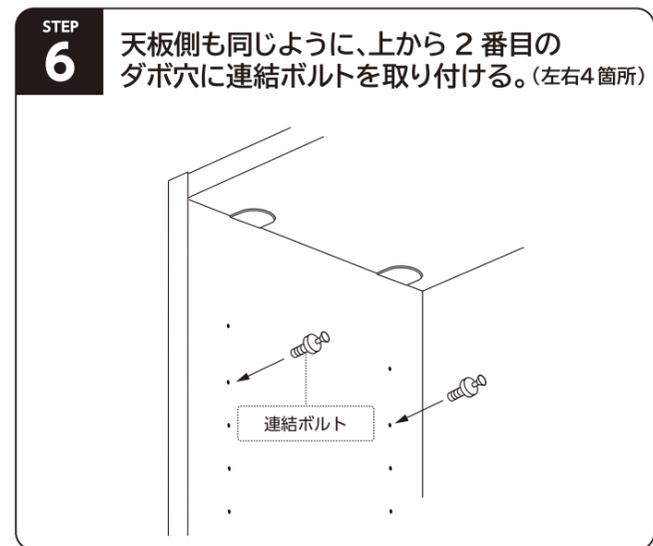
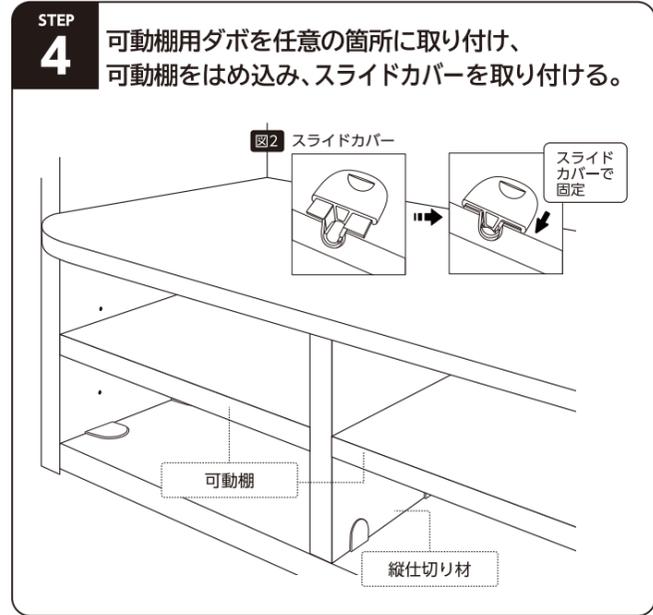
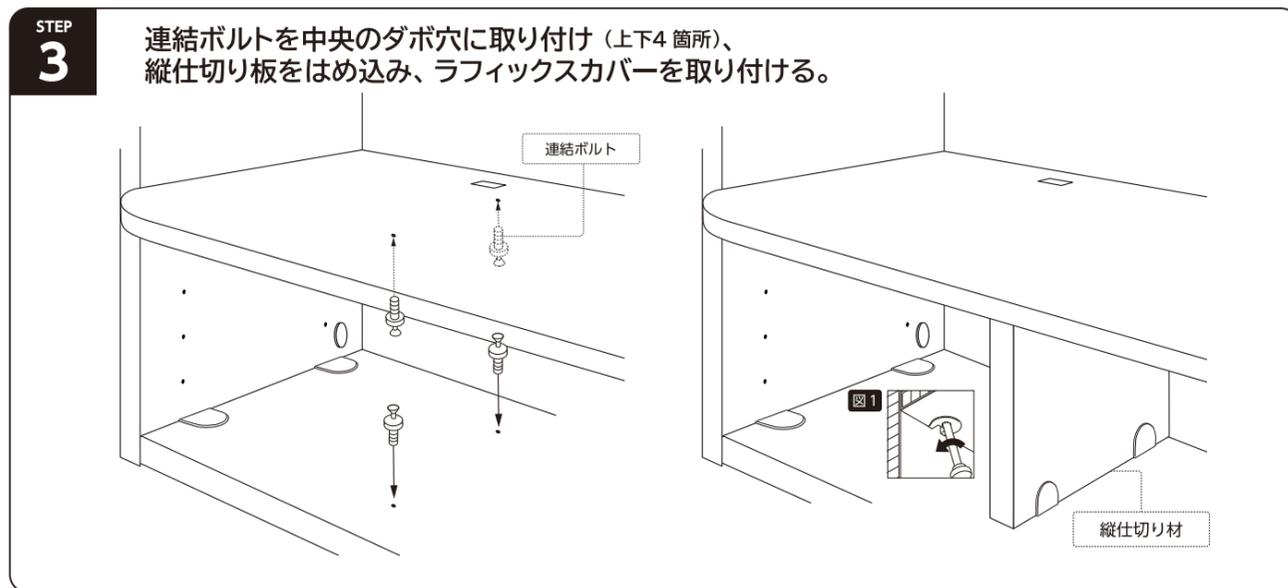
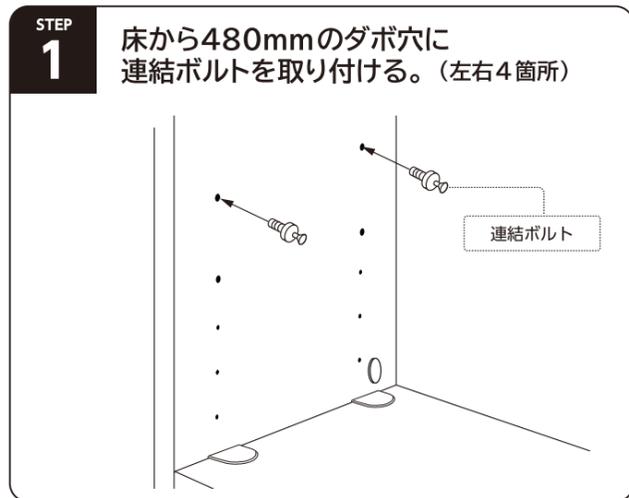
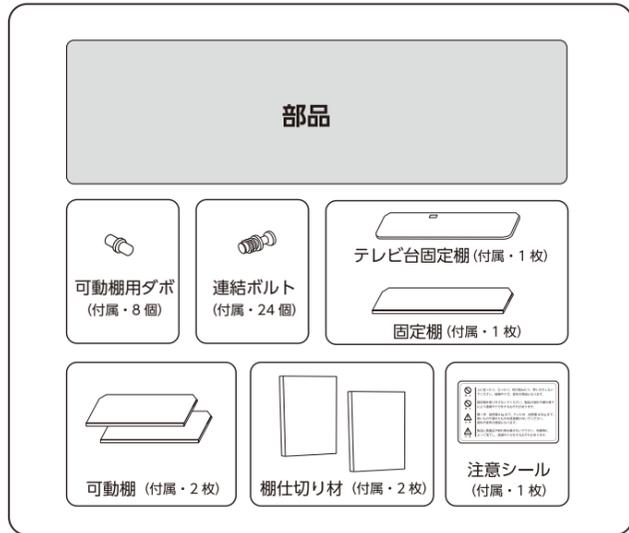
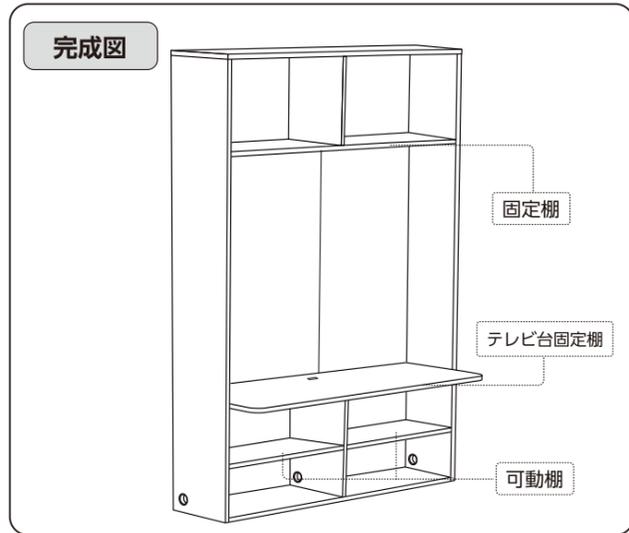
# 40インチ テレビ台ユニット

## 各パーツの取り付け方



# 55インチ テレビ台ユニット

## 各パーツの取り付け方



# 700mm 棚ユニット

## 各パーツの取り付け方

